

6

推進方策

1. 計画の進捗管理の考え方

西尾市観光基本計画の推進にあたっては、観光関連部局をはじめ、まちづくり、交通、文化、農林業などの庁内各部局との相互連携による推進体制の強化を図ることが必要です。そのため、公的機関と事業者・団体などから構成される連絡会議等の設置について検討し、定期的な進捗状況の確認を行います。

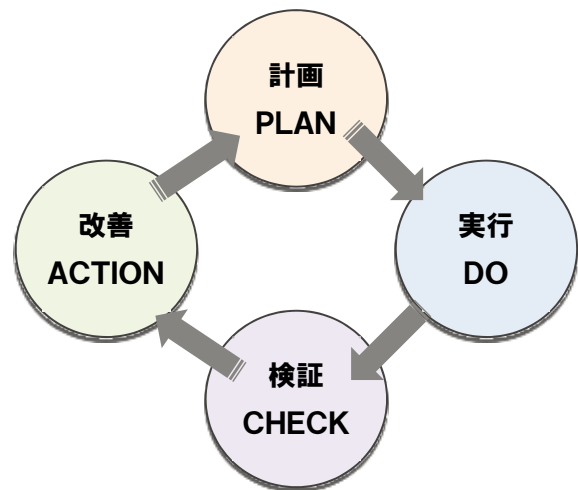
2. 進捗管理

西尾市観光基本計画に基づく施策の実施に際しては、5年間の計画期間終了時点で事業の検証と見直しを行います。

計画の進行管理には、PDCAサイクルを構築し、Check-Actionの機能としての行政評価を実施し、行政資源の効果的な配分を行います。

施策の進捗度の検証については、観光振興担当課が中心となり、各施策・取り組みの実施状況について、定期的に各担当課等に照会調査を行い、管理していきます。

調査結果については、公的機関と事業者・団体などから構成される連絡会議等に報告し、社会経済状況など環境の変化に応じて改善施策を検討します。



3. 施策の推進に向けて

本計画では、基本理念「おもてなしの心で迎え入れる 多彩な魅力と活力がつながる観光のまち 西尾」を具現化し、本市の観光振興を図るために、戦略的かつ効果的な施策を示しました。

本市が更なる誘客をめざしていくためには、単に観光のまちとして、事業者や行政が事業を推進していくのではなく、市民とともに、観光を活用したまちづくりを進めていくことが大切です。

本市に住む市民が、観光まちづくりにかかわることで、生きがいを感じ、健康で幸せに暮らしていくことができるよう多様な主体が協力・連携し、施策を推進していきます。